

国立研究開発法人 国立成育医療研究センター

前 任 者						任 命 者			任命権者	発令日	任期
役 職	氏 名	年齢	当初就任 年月日	任期満了 年月日	前 歴	氏 名	年齢	前 歴			
理事長	五十嵐 隆	67	H24.4.1	R3.3.31	東京大学大学院医学系研究科教授 (独)国立成育医療研究センター理事(非常勤)	再任			厚生労働大臣	R3.4.1	※

※ 理事長の任期は、中長期目標の期間(R3.4.1～R9.3.31)の末日まで。

任命理由

○五十嵐隆理事長

国立成育医療研究センターは、成育医療の中核的機関として、高度専門的な医療、研究、医療技術の開発、人材育成等の使命を担っている。

成育医療分野では、平成 30 年 12 月に「成育過程にある者及びその保護者並びに妊産婦に対し必要な成育医療等を切れ目なく提供するための施策の総合的な推進に関する法律」が成立し、同センターは、成育医療の推進と全国的な普及に当たり、中心的な役割を担うことが期待されている。

五十嵐隆氏は、平成 24 年 4 月の理事長就任以降、成育医療分野で世界の医療や医学を革新する優れた成果を生み出すために、IPS 細胞や ES 細胞などの基礎研究から基礎医学研究の成果を臨床応用する研究などを積極的に推進してきている。また、同センターの業務・経営改革にも取り組み、大きな成果を上げてきている。

このような状況の踏まえると、これまでの高い実績があり、かつ我が国の成育医療分野の研究・医療を俯瞰し、高いリーダーシップと実行力を有する五十嵐隆氏を、引き続き理事長として任命するものである。

国立研究開発法人国立成育医療研究センターの
理事長の選定について

理事長の選定については、外部有識者の意見聴取を経た上で決定した。

外部有識者の属性は以下のとおり。

・ 大学教授	2 名
・ 病院長	1 名
・ 団体役員	1 名
・ 公認会計士	1 名

計	5 名
---	-----